

しのばず自然観察会より 2021-7 2021.07.04

2021 年 7 月の活動 不忍池定点観察

集 合：2021年7月11日（日）午前10時 不忍池蓮池南西端 緑の小旗あり
（野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り） 今回は雨天中止

*新型コロナウイルス感染状況によっては中止の可能性があります。

しのばず自然観察会のホームページでも確認してください。

持ち物：筆記用具、双眼鏡、雨具 or 日傘 飲み物、マスク、敷物（必要な方は昼食）
解散は午後1時頃ボート池畔または藤棚

東京都では6月20日に解除された3回目の緊急事態宣言後もまん延防止等重点措置指定となるなか、オリンピック関係の準備は粛々と進んでいます。上野公園では、噴水がある竹の台周辺にオリンピック・パラリンピックのパブリックビューイングと盛り上げイベント会場設置が計画されていましたが、市民の批判と反対署名の前に撤回されました。しかしオリンピック・パラリンピックは世論の批判にもかかわらず、上限1万人の有観客開催（別途関係者1万人）が首相から叫ばれています（開催予定期間は2021年7月23日～8月8日、8月24日～9月5日）。警戒を続けましょう。

台東区内の週間感染者数・週間検査者中の感染率は6月上旬の週を底として上昇に転じています。人集めによる感染可能性を考えると、オリンピック・パラリンピック開催中の人流の増大が心配されます。そこで、ウイルス感染の見通しをにらみつつオリンピック開始前を活動予定日に設定しました。なお、8月の活動日はパラリンピック前の9日～23日の間にするか中止することになるでしょう。オリンピックが中止になれば、私たちの活動の自由度が増します。

8月の活動予定 不忍池定点観察

集 合：2021年8月22日（日）午前10時 不忍池蓮池南西端 緑の小旗あり
（野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り） 今回は雨天中止

6月の不忍池から

6月11日に蓮池を一周したところ、岸近くだけですがハスのつぼみが12個見られました。開花開始は6月半ば過ぎでしょうか、7月1日現在開花が見られます。とはいえ、今年は関東地方の梅雨入りが平年より1週間遅れの6月14日となり、暦を追い抜いてきた生物季節がここへ来て見通せません。去年は梅雨明けが8月1日になり、8月2日の観察会は涼しくて助かったのですが、今年の夏はどうなるのでしょうか。



ハスのつぼみ



ワルナスビ



ウラジロチチコグサ



キマダラカメムシ



コフキトンボ



コシアキトンボ



ムギクサ

4 月末に草刈りがあった不忍池の園路周辺では草が伸びはじめ、6 月にはワルナスビが花をつけ、ウラジロチチコグサ、ムギクサが実になっています。6 月初めと半ばに園路付近で見たのはキマダラカメムシ。これらはいずれも外来生物。在来種では、一見シオカラトンボ風でやや小型のコフキトンボ、腹の付け根が白あるいはクリーム色のコシアキトンボ。

★前号の通信で紹介したアゲハの幼虫は終齢に脱皮したらナミアゲハでした。胸の背中側が緑色がかった個体変異だったようです。残念ながら、蛹は羽化しませんでした。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL : <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2020年以前の会費未納の方もお忘れなく！退会の場合は早めに葉書で事務局へ。